

入会のご案内

日本看護図書館協会とは？

日本看護図書館協会は、1991年12月、看護情報の円滑な流通を目指して発足し、以来、図書館間の相互協力体制作りとともに、図書館員の相互啓発の場としての役割も果たすべく活動してまいりました。

大学・短期大学・専門学校等の教育施設附属図書館、病院図書室や関係の企業等の機関等、多くのみなさまにご入会いただいております。

是非、この機会にご入会をご検討くださいますようお願い申し上げます。

【会員数】 合計139（団体会員：88館、個人会員44名、賛助会員7機関） ※2026年5月現在

入会のメリット

研究会、新人研修会、勉強会に参加できる

司書の役割や利用者サービス、各機関の取り組み事例など、さまざまな内容を学び、情報を共有する場があります。各機関の持つ課題や疑問を相談できるネットワーク作りにも繋がります。

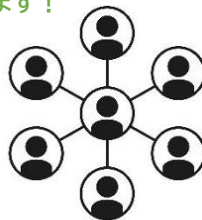
看護の図書館・図書室での勤務が初めての方を対象に新人研修会を隔年で実施！



他機関の方々と情報交換をすることができます！



困ったことがあったら相談ができる繋がりを持てます！



1人職場の方も悩まず、気軽に相談できます！

機関誌「看護と情報」が冊子で配付される

日本看護図書館協会では機関誌を年1回刊行しています。

総合誌として、看護およびその関連分野における図書館活動、情報サービス、文献案内、及び読者間のコミュニケーションを図るための記事や論文を幅広く掲載しています。

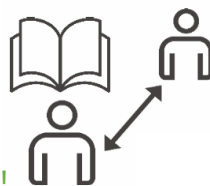
なお、9巻（2002）以降はJ-STAGEで電子ジャーナルとしても公開していますが、会員には冊子も配布されます。



重複雑誌交換に参加できる ※団体会員のみ（2026年5月時点）

不要となった重複雑誌等を交換することにより、雑誌の活用を図っています。

購入できなかった雑誌のバックナンバーを、入手できる可能性があります！



入会に当たって

【年会費】 団体会員15,000円／個人会員5,000円／賛助会員50,000円

【申込方法】 HPにて「入会のご案内」を確認の上、事務局まで必要書類をご送付ください

